あゆみだより

令和７年度第２１号
令和７年１１月25日発行
沼津市立沼津高等学校・中等部

先週は校内研修や教科研究会など、研究授業が行われました。また、高１の公共の授業には、２日間にわたり計14人の県議会議員に御来校いただき、出前講座をお願いしました。外部の方との接点を通して、生徒はもちろん、私たち教員もまた、学びを深める機会になっています。

クロスカリキュラム（教科横断型授業）＆ 中高縦断型コラボ授業（11月17日）

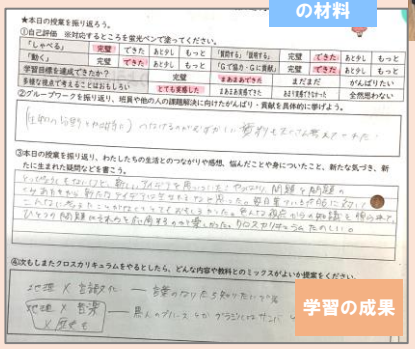
高２（地理総合 × 家庭基礎 × 化学・生物基礎）

解決したい課題や問い

これからのわれわれの衣服はどのようにあるべきだろうか？

【エキスパートA】気候変動がもたらす影響（地理的分野）
【エキスパートB】進展するグローバル化（地理的分野）
【エキスパートC】サステナブル・ファッション（家庭基礎分野）
【エキスパートD】天然繊維と化学繊維（化学・生物基礎分野）
【エキスパートE】適応による構造の変化・適応放散と収れん（化学・生物基礎分野）

考えるための材料



学習の成果

対話と思考

◀Uさんの振り返り
「いろんな視点からの知識を得られて、ひとつの問題にそれらを応用するのが楽しかった。」
…次は地理×音楽、地理×言語文化をやってみたいそうです！次の学びにつながる意欲が見られます。

中２ × 高１（英語）

解決したい課題や問い

不定詞の３つの用法の違いはなに？

①自己紹介
②ウォームアップと問いの提示
③to不定詞の３つの用法や機能の復習

QRコードを読み取って行うto不定詞診断
授業で示すPowerPoint資料
英作文のヒント

考えるための材料

考えるための材料のうち、「英作文のヒント」は高校生のみに配付。困っている中等部生をどのようにサポートすればよいかを考えます。

④指定された語を用い、to不定詞３つの用法を意識して英作文
⑤まとめ・感想

▼高校生がうまくリードしながら、課題に向き合っている様子が見て取れますね！

対話と思考

県音楽教育研究会授業づくり研究協議会（11月18日）

高１（音楽）

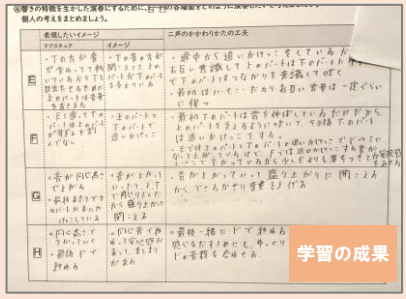
解決したい課題や問い

二声のリコーダーアンサンブルの特徴を生かした演奏にするために、二声のかかわり方をどのように工夫するとよいのだろうか。

対話と思考

グループで演奏して試しながら、
①～③を考え、ワークシートに記入
①テクスチュア（重なり）
②表現したいイメージ
③二声のかかわり方（重ね方）

◀▲演奏してみたり、話し合ったりしながら、「工夫」について考えを深めていきます。
▶Aさんのワークシート
①～③の視点について、自分の考えをしっかり記述しています。



学習の成果

静岡県議会高校出前講座（11月18,19日）

高１（公民）

解決したい課題や問い

地域の課題とその解決に向けた高校生の提言

対話と思考

〔議員１人×生徒２チーム〕
テーマについて意見発表➡意見交換×２

●県について詳しい人だからこそ、沼津の魅力を広めたいという私たちの目標に最適なアドバイスをいただくことができたので、とても良い時間を過ごすことができました。（Mさん）
●私たちの班は立てた問いと解決策や実際に行うアクションがうまく噛み合っていないところがすごく心配だったのですが、その部分について質問させていただいたところ議員さんの目線と親としての立場の二つで答えてくださり、自分たちの行うアクションはしっかりと実行する意味があるということがわかってよかった。（Nさん）